

競技情報

地図表記

縮尺 1 : 1 0 0 0 0 等高線間隔 5 m

走行可能度 4段階

地図の表記はISO2000に準拠します。

なお特殊記号として以下の記号を用いています。

黒色の? : 炭焼き窯跡

黒色の× : ほこら・石碑・その他人工的な特徴物

(本トレイン内に、パーマネントコントロールが設置されていますが、地図には表記されていません)

黒色の++ : 堰

緑色の? : 独立樹

緑色のクロスハッチ : ほた場

トレインの概要

地形は小さな山塊からなり、尾根・沢は比較的わかりやすい。斜面は若干急峻なところがあるが、標高差は大きくない。植生は全体的に人工林で占められているため、走行可能度は良好である。しかし、膝下程度の高さの下草などにより倒木が見えにくくなっているところもあるので、走行の際には注意が必要である。トレイン内は耕作地・牧場が広く存在し、山林を分断しているところもある。民家も数多く存在する。その周辺には道路・道が存在している。また、山林内にも小道・小径が発達している。

気象

下記の気象情報を参考にして、各自十分な準備をお願いします。

過去5年間の11月16日の気象データ(観測地:塩谷アメダス)

暦年	1998	1999	2000	2001	2002
平均気温()	10.9	9.6	8.9	6.4	4.8
最高気温()	21.3	13.8	12.2	14.8	9.6
最低気温()	2.4	1.6	6.0	0.2	-0.1
降水量(mm)	0	1	1	0	0
日照時間(h)	7.3	6.7	0.0	5.1	2.9
天気概況	薄曇 時々晴	晴時々 曇	曇	快晴	曇後 一時晴

天気概況は宇都宮気象台のデータです。

裁定委員

当日、公式掲示板にて発表します。

コース設定者

兼田僚太郎（早稲田00年卒） 補佐：小野田雄介（東北00年卒）

コースプロフィール

コースは予選・決勝ともに、まとまった登りを極力少なくし、ショートレグをバランス良く取り入れました。そのため、ある程度の技術的なスピードに加え、それをゴールまで維持できる持久力が要求されます。またテレインの性質上、走行可能度の低いエリアが存在します。全クラスにおいて、レース中に車道を横断しますので、十分に注意して下さい。

コース距離と登距離

コース距離・登距離（単位は、いずれもm）は以下の表のとおりです。ただし、変更される場合があります。その場合は、当日、公式掲示板にて掲示します。

コース	距離	登距離
MEQ1	3400	105
MEQ2	3450	110
MEQ3	3450	105
WEQ1	2800	85
WEQ2	2750	85
ME/Afinal	3950	135
WE/Afinal	3000	100
ME/Bfinal1	2250	120
ME/Bfinal2	2200	125
ME/Bfinal3	2200	125
WE/Bfinal1	2100	115
WE/Bfinal2	2100	115

コース	距離	登距離
MUA	4600	140
WUA	3500	95
MUB	3300	-
WUB	3300	-
MF	2900	95
WF	2600	50

実施規則の不適用事項

以下の条項を不適用とします。

「第27条1項」

本大会での予選、Bファイナル、併設クラスは、競技者がゴールユニットにE-Cardをはめ込んだ時点（パンチングフィニッシュ）を正式なゴール時刻とみなして計時します。

全クラス E-Card を使用

- ・本大会では、電子パンチングシステム（Emit社のE-Card）を使用します。
- ・選手権クラス予選では、E-Cardの回収はせず、ゴール地区でデータの読み取りだけを行い、同じE-CardをBファイナルで使用します。ペナルティなどが無い限り、バックアップラベルの回収は行いません。Bファイナル出場者はそのまま同じE-Cardを使用して出走して下さい。予選時に、バックアップラベルを紛失したBファイナル出場者は、受付でバックアップラベルを再配布します。
- ・Aファイナル出場者は、受付でAファイナル用E-Cardを配布します。
- ・予選、Bファイナル、学生併設で使用したE-Cardは大学単位で保管し、全員分のE-Card

が集まった時点で、大学の代表者が受付に返却して下さい。その際、バックアップラベルをはずして水洗いして下さい。ご協力をお願いします。

シード選手について

・理事会においてインカレショート実施規則第 8 条に基づき、2003 年度インカレショート大会のシード選手を以下の通り決定しました。

【男子】 12 名

堀江守弘	東北 4
櫻本信一郎	東北 4
濱田 尚	東北 3
小林恭輔	東北 3
坂本貴史	筑波 3
久野雄介	東京 4
青木博人	東京 4
小熊武彦	東京 4
李 敬史	静岡 4
新宅有太	京都 4
吉田武生	京都 4
楠本俊壮	京都 3

【女子】 9 名

姫野祐子	東北 4
下村佳奈	岩手 3
高橋 睦	宮城学院女子 4
高野麻記子	筑波 4
川島沙耶香	東京女子 4
皆川美紀子	東京農工 4
花木睦子	千葉 3
塚八ゆかり	京都橘女子 3
浅井千穂	京都 4

予選スタートはレーン制

インカレショート大会の予選はレーン制を採用しています。男子の場合、コースが ME-Q1、ME-Q2、ME-Q3 に分かれています。同スタート時刻の者を乱数によりレーン 1、レーン 2、レーン 3 に割り振っています。従って、参加者は地図を受け取るまで自分がどのコースに割り振られているのかを知ることができませんし、他人のコースを知ることができません。これは、故意の追走を防ぐための措置です。同一時刻にスタートする 3 つのレーンの参加者は全員違うコースを走るようになります。

このようなスタート方式のため、予選ではコントロール位置説明の事前公表はありません。

予選スタート時刻抽選について

インカレショート実施規則第 8 条 1 項に基づき、公正な立会人のもとで予選スタート時刻の抽選を行いました。本大会のショート競技では学連ごとに予選コースを均等に割り振っています。公開抽選ではコース割り振りも公開しなくてはなりません。本大会ではレーン制を採用し、コースの割り振りを明らかにしないため、抽選は非公開としました。

B ファイナルについて

予選各コースで上位 12 位に入れなかった選手は B ファイナルに出場できます。

B ファイナルは、予選と同じレーン制を採用し、男子 3 レーン女子 2 レーンにて 1 分間隔スタートです。選手権クラスの参加者は、あらかじめ全員 B ファイナルスタート時刻が与えられており、A ファイナル出場者のスタート時刻は空きとなります。